

中核人材育成事業実証講義

## 「市場創生マネジメント」

11月7日 於 立命館大学 びわこ草津キャンパス

(株)ハタナカ 畠中国彰

去る11月8日、中核人材育成事業実証講義の一環としてMOT講座vol. 2「市場創生マネジメント」(講師:立命館大学 香月祥太郎教授)が開催されました。

二部構成で行われた講義でしたが、第一部では大手企業の新商品開発事例を交えながら市場創生マネジメントの概論をお話いただきました。

新市場を創生していく上で自社の持つ技術や戦力を再認識、分析し、ターゲットとする市場へ進出する為には、何が出来るのか、また、何が足りないのかを抽出する事により、着地点を見定めて計画を立てることなどをお話いただきました。

途中食事休憩を挟みましたが、その時間中も、講義内容だけにとどまらず、中核人材育成事業をどうして行くかなどの議論も有りました。

食事後の第二部では6人ずつのグループに別れ、市場創生の手法についてのワークショップを行いました。課題は「将来の携帯電話市場」という事で、グループごとに「10年後の携帯電話」、「携帯電話が不必要だと思われるとき」などについて議論し、それを付箋に記入してはボードに貼り付けていくと言う手法を冗談有りのワイガヤで行いました。

今回、時間的な兼ね合いで導入部分のみの実技では有りましたが、この手法については自社に持ち帰り会議などで使っても面白いのではないかと感じる感想も有り、受講した方々も非常に興味を持ち、楽しんで取り組んでいたのが印象的でした。

来年度以降、経済産業省の手を離れ、コンソーシアムが自主的に中核人材育成事業を推進していくこととなりますが、機会が有れば最後まで学んでみたいと感じました